

臨牀透析 ● 総目次

第 39 卷

Vol.39 No.1~No.13

(2023 年 1 月号~12 月号)

● 特 集

《特集一覧》

- | | | | |
|--------|------------------------------------|-------|--------------------------------|
| 1 月号 | 糖尿病透析患者の全身管理を極める
— 専門医との連携を目指して | 7 月号 | 腹膜透析の展開—生き残りをかけた在宅医療 |
| 2 月号 | 血液透析導入の処方 | 8 月号 | 在宅・長時間透析 2023
— 快適で長生きするために |
| 3 月号 | 透析スタッフのメンタルヘルス | 9 月号 | 透析患者の希望（ホープ）を照らす |
| 4 月号 | もっと知ろう 透析患者の栄養と身体評価 | 10 月号 | プライマリナーズとしての透析看護 |
| 5 月号 | オンライン HDF の基礎から応用 | 11 月号 | 血液浄化法に応じた食と栄養 |
| 6 月号 | 保存的腎臓療法（CKM） | 12 月号 | 透析室のベストな医療安全管理 |
| 6 月増刊号 | 透析施設における感染症対策 2023 | | |

- | | | | | |
|--------------------------------------|--|-----------|--|---------|
| ■ 1 月号 (vol.39 no.1) | 糖尿病透析患者の全身管理
を極める
— 専門医との連携を目指して | ルトタイミングは？ | 岡田 由香 | 65~70 |
| 糖尿病の病名変更 | 西 慎一 | 4 | | |
| 1. 糖尿病透析患者の疫学的動向 | 中野 薫・坂座真琢磨 | 7~12 | 11. 腎臓リハビリテーション—糖尿病
透析患者の体力向上 | |
| 2. 糖尿病透析患者に関わる医療スタッ
フ体制 | 深水 圭 | 13~17 | 前島 悦子・大谷 晴久
友金 明香・池島 明子
木村 範子・前島 利果 | 71~77 |
| 3. 血糖管理の指標 | 楠本さやか・佐藤 久光 | 18~24 | 12. 血圧低下防止を心掛けた透析方法 | 78~82 |
| 4. 血糖モニタリング法 | 松岡 友実・阿部 雅紀 | 25~29 | 塚本 功 | |
| 5. 推奨される血糖降下薬とインスリン
の使い方 | 花井 豪 | 31~36 | 13. 糖尿病合併症を進行させない実践的
な栄養管理—栄養サポートチーム
(NST) の関与 | 83~90 |
| 6. 低血糖予防—どう防いだらいいか？ | 小林 洋輝・阿部 雅紀 | 37~42 | [コラム]
・臓器移植の適応条件 | |
| 7. 心臓合併症の管理—専門医へのコン
サルトタイミングは？ | 上殿 英記・森 克仁 | 43~48 | 伊藤 泰平・剣持 敬
栗原 啓・會田 直弘 | 91~92 |
| 8. 頸動脈と脳血管系の管理—専門医へ
のコンサルトタイミングは？ | 渡邊健太郎 | 49~56 | ■ 2 月号 (vol.39 no.2) 血液透析導入の処方 | |
| 9. 足病変の管理—専門医へのコンサル
トタイミングは？ | 鶴屋 和彦 | 57~64 | 血液透析導入のフローチャート | 128 |
| 10. 眼病変の管理—専門医へのコンサ | 日高 寿美・愛甲 美穂 | | 1. 透析導入の実態と課題 | |
| | | | 重松 隆・島田 素子
大道 竜也・松本 直也
和田 龍也・村津 淳 | 129~137 |
| | | | 2. 血液透析導入基準 | 139~145 |
| | | | 3. 腎代替療法の選択—患者参加による
EBM の実践 | 147~153 |
| | | | 小松 康宏 | |

4. 血液透析導入時のダイヤライザ選択 大澤 貞利	157~163	ルス対策 相馬 泉	285~288
5. 血液透析導入時の透析処方（血流量調整、透析時間、Kt/V）とその後の変更 門多のぞみ・長浜 正彦	166~169	8. 栄養士の働き方とメンタルヘルス対策 山尾 尚子	289~293
6. 血液透析導入時の除水量・DW 設定—心腎予後との関連を含めて 中山 侑泉・大橋 靖	170~178	9. 血液浄化センターのスタッフのストレスとメンタルケア対策の実際 小貫亜希子・田野 将尊 岡 文恵・大澤 勲 後藤 博道	294~298
7. 血液透析導入時の抗凝固療法 安藤 亮一	179~186	10. 透析クリニックのスタッフのストレスとメンタルケア対策の実際 伊丹 儀友・阿部実保子	299~303
8. 不均衡症候群の予防 笹井 文彦・米村 耀 小岩 文彦	187~192	11. メンタルヘルスのためのケア (1) 環境調整によるストレス軽減 山内しのぶ・原田 孝司 船越 哲	304~308
9. インクリメンタル PD/HD 多和田光洋・伊藤 恭彦	193~199	(2) セルフケアによるストレス軽減 岡山ミサ子	309~315
10. 緊急血液透析導入後のバスキュラーアクセスの作製と管理 春口 洋昭	201~206	(3) マインドフルネスによる透析スタッフの心のケア 高宮 有介	316~321
11. 血液透析導入時の患者支援—CKD 保存期からの継続支援 高井 奈美	207~212	[コラム] ・COVID-19 とメンタルヘルス 高田 舞	322~323
12. 血液透析導入後の食事療法 守屋 淑子	213~219		
[コラム] ・フローチャートで示す緊急血液透析導入 加藤 明彦	154~155		
・血液透析導入時のダイヤライザ選択—膜面積と透析効率 門多のぞみ・長浜 正彦	164~165		
■ 3 月号 (vol.39 no.3) 透析スタッフのメンタルヘルス ヘルシーワークプレイス 三村 洋美	244	■ 4 月号 (vol.39 no.4) もっと知ろう 透析患者の栄養と身体評価 はじめに—なぜ透析患者では栄養と身体評価が必要か 加藤 明彦	359~362
1. わが国の職場におけるメンタルヘルスの考え方 伊藤 弘人	247~252	1. エネルギー代謝の評価 大南 博和・滝川 真輝 北村 彩乃・松原 未奈 竹谷 豊	363~367
2. 医療職者のストレスとメンタルヘルス 三木 明子・吉田 麻美	253~258	2. たんぱく質代謝の評価 鳥羽 宏司・細島 康宏 蒲澤 秀門	369~374
3. 透析に携わる専門職者の働き方とその課題 中嶋 義文	259~264	3. リン代謝の評価 辰巳佐和子	375~378
4. 病院管理者としてのメンタルヘルス対策 山川 智之	265~270	4. カリウム代謝の評価 松田 拓也・谷澤 雅彦	379~386
5. 医師の働き方とメンタルヘルス対策 中村 秀敏	271~276	5. 栄養評価法—SGA, MIS 松永 智仁	387~392
6. 看護師の働き方とメンタルヘルス対策 宮下 美子	277~283	6. 栄養スクリーニング法—GNRI, MNA-SF, MUST, NRS2002 宮本 哲	393~398
7. 臨床工学技士の働き方とメンタルヘルス対策		7. Protein-energy wasting の診断 圓谷 泰章・林野 翔 菅野 義彦	399~404
		8. 低栄養 GLIM 基準の概要と CKD 患者への応用 前田 圭介	405~410
		9. 透析患者における身体機能の評価	

10. 筋肉量の評価	吉越 駿・松永 篤彦	411～416	理	加藤 明彦	547～550
	三木 祐哉・越智 章展	417～422	[コラム]		
11. サルコペニア/サルコペニア肥満/ ダイナペニアの評価	森 克仁	417～422	・医療経済・診療報酬の観点から	矢戸 寛治	551～552
12. フレイルの評価	中空真二郎・若林 秀隆	423～429	■6月号 (vol.39 no.6) 保存的腎臓療法 (CKM)		
[コラム]	眞部 俊・星野 純一	431～438	本特集に関連する図		580
・たんぱく質は量だけでなく質も重要 である			目標志向型透析, CKM, 腎臓支持(緩和) ケア用語解説と概念の整理		
・透析患者における塩分制限の課題	加藤 明彦	439～440	小松 康宏		583～586
	久間 昭寛	441～442	2. 高齢腎不全医療の現状と課題	酒井 謙・小坂 志保	587～593
■5月号 (vol.39 no.5) オンライン HDF の基礎から 応用			3. CKM の国際状況	土谷 健・川口 祐輝	595～600
オンライン HDF: 前希釈・後希釈の特 徴, 略語一覧			4. 高齢腎不全患者の QOL と諸症状	天野 博明・岡田 浩一	601～605
1. オンライン HDF のエビデンス	山下 芳久	468	5. 高齢腎不全患者の治療方針決定プロ セス	岡田 一義	606～609
2. オンライン HDF の現状と課題ー前 希釈と後希釈	川西 秀樹	471～478	6. 高齢腎不全患者と SDM	丸山 高史・阿部 雅紀	610～614
3. HDF の溶質除去特性とヘモダイヤフ ィルタの性能	友 雅司	479～483	7. 高齢腎不全患者に対する ACP	伊藤 雄伍・山本 愛 徳元しのぶ・中山 昌明	615～623
4. オンライン HDF の血液流量, 透析 液流量, 補充液流量の関係	峰島三千男	485～490	8. 英国における CKM の実際	ヒース 雪	624～632
5. オンライン HDF の透析液清浄化管 理の実際	田岡 正宏	491～497	9. CKM の実際ー食事療法	中蔦 美佳	633～638
6. オンライン HDF 装置の特徴	橋村 友隆	499～505	10. CKM と看護	大賀 由花	639～645
7. オンライン HDF 施行時におけるモ ニタリング	小野 信行	506～512	11. 透析見合わせにおける倫理・法的課 題	山下 遥子・竹口 文博 中野 広文・菅野 義彦	646～651
8. オンライン HDF 施行における安全 管理	森實 篤司	513～518	12. 在宅医療と CKM	三浦 久幸・後藤 友子	652～656
9. オンライン HDF の適応	山下 芳久	519～523	13. PD ラスト	宮崎 正信・西野 友哉	657～662
10. 高齢者におけるオンライン HDF の 治療条件	櫻井 健治	524～531	14. エンドオブライフケアー緩和ケア 医の立場から	林 章敏	663～668
11. I-HDF の特徴と適正な治療条件	山下 直哉・伊丹 儀友	532～536	15. 社会保障制度	中元 秀友・井上 清彰 宮野 宗陽	669～672
12. オンライン HDF 施行患者の看護	土谷 健・川口 祐輝 花房 規男	537～542	■6月増刊号 (vol.39 no.7) 透析施設における感染症 対策 2023		
13. オンライン HDF 施行患者の栄養管	徳田 勝哉・濱井 章	543～546	序 文	菊地 勘	699～700
			第 I 章 感染予防の基本		
			1 透析患者はなぜ感染症に罹患しやす いのか?		

2	院内感染防止対策のための基本	森兼 啓太	712～719	5	多剤耐性菌のマネジメント (MRSA) ー感染対策のシンプル・マインド	平井 由児	859～865
3	手指衛生と消毒			6	結核症の診断	安藤 亮一	866～872
1)	手洗いと手指消毒の必要性と方法	増谷 瞳・高野八百子	720～724	7	ノロウイルスなどの感染性胃腸炎への感染対策	増田 直仁	873～880
2)	透析室での環境消毒と消毒薬の選択	帯金 里美	725～734	8	感染性心内膜炎	北村 謙・藤井 秀毅	881～886
4	感染対策を考慮した血液透析の手順	中山 裕一	735～742	9	肺炎球菌		
5	透析室での个人防护具	増谷 瞳・高野八百子	743～748	1)	肺炎球菌ワクチン接種	井原 宏彰	887～894
6	ワクチン接種の基本知識	矢野 邦夫	749～755	2)	透析患者の肺炎ー抗菌薬, その前に	平井 由児	895～902
7	感染予防のための患者教育と医療従事者教育	篠田 俊雄	756～762	10	HPV ワクチン	柴田 俊章	903～907
8	腹膜透析関連感染症	塚田三佐緒	763～770	11	带状疱疹ワクチン	吉藤 歩・竜崎 崇和	908～913
9	バスキュラーアクセスとカテーテルの管理			[コラム]			
1)	バスキュラーアクセス (カテーテルを除く) の管理と感染対策	甲斐耕太郎・隈元 美紗	771～776	・新型コロナウイルス感染症の5類移行後における無症状・軽症患者に対する外来透析を行う際の隔離透析期間等の考え方について			
2)	透析用カテーテル管理と感染対策ー非カフ型カテーテルとカフ型カテーテルの管理	谷口 弘美・後藤 一磨	777～782			菊地 勘	815
第Ⅱ章 感染予防各論				■ 7月号 (vol.39 no.8) 腹膜透析の展開 ー生き残りをかけた在宅医療			
1	インフルエンザ			腹膜透析システム 924			
1)	インフルエンザと新型コロナウイルス感染症への感染対策	中村 造	784～790	はじめにー「患者中心」のコンセプトは腹膜透析の可能性を追求する原動力となっている			
2)	インフルエンザワクチンと治療	安藤 亮一	791～798			中山 昌明	927～928
2	新型コロナウイルス感染症			1. なぜクリニックで腹膜透析なのか			
1)	新型コロナウイルスワクチン	竜崎 崇和・吉藤 歩	799～807			宮崎 正信	929～936
2)	新型コロナウイルス感染症の治療	吉藤 歩・竜崎 崇和	808～814	2. 現在の腹膜透析のスタイルーもはやCAPD は基本ではない			
3	肝炎ウイルス			(1) インクリメンタルPD			
1)	血液媒介感染症 (HBV と HCV) の感染対策	菊地 勘	816～821	(2) 社会復帰を支える併用療法の現況と治療成績			
2)	B型肝炎の管理と治療	豊田 秀徳	822～828			井尾 浩章	941～945
3)	HB ワクチン	杉山 文・田中 純子	829～837	3. 展開する腹膜透析の医療連携			
4)	C型肝炎の管理と治療	豊田 秀徳	838～843	(1) 高齢者対策ーassisted PD			
4	HIV					松本秀一朗	947～955
1)	HIV 感染透析患者の管理と対策	日ノ下文彦	844～850	(2) 医療過疎地における遠隔医療連携の実際			
2)	HIV 感染症の治療					森 建文	956～962
4・総目次				(3) 在宅医の工夫			
				(4) 訪問看護・訪問診療ー事例紹介			
				正木 浩哉 967～973			

4. 実践編—透析クリニックで行う看護と治療の実際			鈴木 一裕	1091～1096
(1) 出口部ケア・入浴方法・出口部感染・トンネル感染の予防			施設オーバーナイト透析の現状と課題	
笠原由美子・森永 裕士	975～980		喜田 智幸	1097～1101
(2) 適正透析の評価			12. 長時間透析における透析液—カリウム, マグネシウム, ブドウ糖について	
伊藤 雄伍	981～985		前田 兼徳・山本 忠司	1103～1109
(3) 高齢腹膜透析患者への支援—フレイル対策			13. オーバーナイト透析の看護—「8時間透析・自由食・低血液流量」を用いた 14.2 年間の経験	
矢部 広樹・夏目 大輝	987～992		大平佳容子・金田 浩	
(4) 在宅 PD 患者を支援する—具体的内容			田海 美子・新井 京音	1111～1117
片岡今日子	993～1000		金田 史香	1118～1123
[コラム]			14. 長時間透析と栄養	
・高齢腹膜透析患者への栄養指導のポイント			[コラム]	
廣畑 順子	1001～1003		・オーバーナイト透析の透析環境	
・腹膜透析はいつまで継続が可能なのか?—被嚢性腹膜硬化症回避の視点から			伊藤 洋輔	1124～1125
笠井 健司	1005～1006			
・新しい制度・腹膜透析認定指導臨床工学技士制度とは			■ 9 月号 (vol.39 no.10) 透析患者の希望 (ホープ) を照らす	
土谷 健・安部 貴之	1007～1008		緒 言—希望とは?	
			柴垣 有吾	1147～1150
■ 8 月号 (vol.39 no.9) 在宅・長時間透析 2023			1 総 論	
—快適で長生きするために			ころとからだからみた希望	
1. 在宅血液透析の現状			(1) CKD・透析患者のころとからだから	
政金 生人	1035～1040		柳 麻衣	1151～1156
2. 在宅血液透析を成功させるために必要なこと			(2) 行動医学・心身医学的側面から考える CKD・透析患者における希望 (ホープ) の照らし方	
長井幸二郎・松下 鮎美			吉内 一浩	1157～1164
佐々木智枝子	1041～1046		2 各 論	
3. 在宅血液透析の透析処方			希望の内訳	
友利 浩司	1047～1051		(1) CKD・透析患者の希望を測定する健康関連ホープ尺度の開発と応用	
4. 在宅血液透析のバスキュラーアクセス			栗田 宜明	1165～1170
長沼 俊秀・武本 佳昭			(2) 血液透析患者の希望—2021 年実態調査より	
岩井 友明・内田 潤次	1052～1057		甲田 豊	1171～1176
5. 在宅血液透析患者の看護および家族支援			3 各 論	
宮下 美子・片村 幸代	1059～1065		ACP と SDM の重要性	
6. 在宅血液透析における臨床工学技士の役割			(1) End of life における希望	
大瀧 和也	1066～1072		森 雅紀	1177～1182
7. 在宅血液透析患者・介助者の QOL			(2) Advance care planning という希望	
黒田 沙織	1073～1077		宮下 淳	1183～1187
8. 在宅血液透析と長時間透析の医療経済			(3) 透析施設における ACP および SDM の実施状況—全国調査より	
太田 圭洋	1079～1083		岡田 一義	1189～1192
9. 在宅血液透析と栄養			4 各 論	
大里 寿江	1085～1090		具体的なアプローチ法	
10. 長時間透析の現状と課題—快適な時間にするために			(1) 腎疾患患者の心理状態に基づく認知行動療法的介入—理論と臨床をつなぐことの重要性	

(2) 心理的アプローチ	藤本 志乃	1193～1198
(3) 腎臓リハビリテーション（運動介入）	齋藤 凡	1199～1204
5 各 論	渡辺 久美	1205～1209
事例紹介		
(1) 腹膜透析導入を契機に、生の輝きを取り戻した1例	山田 将平・岡 文恵 前川早智子	1211～1218
(2) 腎臓リハビリテーションに取り組んで前向きになれた3症例	中山 昌明・山本 愛 徳元しのぶ	1219～1223
(3) 生活に寄り添い、共感することで引き出されるそれぞれの希望	水内 恵子・坂 さとみ 藤井 亜美・西 朋美 森 美穂・池田 潔	1225～1230

■ 10月号 (vol.39 no.11) プライマリナーズとしての透析看護

はじめにー看護提供方式におけるプライマリナーシング

1. プライマリナーシングとプライマリ・ケア看護	下山 節子	1255～1257
2. 透析室看護師がプライマリ担当として果たす役割	小松 康宏	1259～1266
3. 透析室における多職種協働とプライマリナーズの役割	大坪みはる	1267～1272
4. 透析看護師の地域連携における役割	佐藤 久光	1273～1278
5. プライマリナーズとしてのスタッフ育成	服部 仁美	1279～1283
6. 透析室看護師のプライマリとしての活動の実際と課題	下山 節子	1285～1291
(1) 大規模病院腎センター透析室におけるプライマリナーズの活動	杉本文美子・廣川 牧子	
(2) 高齢腎不全患者に対するエンド・オブ・ライフケアの実践	高橋 由実	1293～1298
(3) 透析専門病院における透析室	徳元しのぶ	1299～1304
(4) 総合病院における透析室	片村 幸代	1305～1310
	中原 宣子	1311～1316

(5) 透析クリニックにおけるプライマリナーシング	松岡由美子	1317～1322
(6) 透析クリニックーレジリエンスの実践例	守屋 洋子	1323～1328
(7) 透析クリニック看護師のプライマリナーズとしての実践ー透析患者よりの手紙から考える	青木 栄子	1329～1334
[コラム]		
・プライマリとしての管理栄養士の役割	島居 美幸	1335～1336
・プライマリとしての理学療法士の役割	三ツ石一智	1337～1338
・患者の立場からプライマリ看護への期待	篠原 久之	1339

■ 11月号 (vol.39 no.12) 血液浄化法に応じた食と栄養

はじめにー血液浄化療法と栄養素喪失の関係

1. 血液浄化療法における栄養代謝異常と対策	加藤 明彦	1367～1368
2. 通常血液透析	神田英一郎	1369～1376
3. 血液ろ過透析（前希釈、後希釈）	上殿 英記・森 克仁	1377～1383
4. 長時間血液透析	鈴木 一裕・人見 友啓	1385～1389
(1) 長時間施設血液透析患者の栄養とQOL	角田 政隆・坂本 杏子	1391～1396
(2) 今日から実践可能な、透析患者の低栄養への根本的対策	菱田 学・岡崎 雅樹 西堀 暢浩・今泉 貴広 金田 史香・丸山 彰一	1397～1404
5. 短時間頻回血液透析（施設）	一色 啓二	1405～1408
6. 在宅血液透析の食事療法	政金 生人	1409～1413
7. 腹膜透析患者の栄養管理	松岡 直也・勝野 敬之 伊藤 恭彦	1415～1419
8. 腹膜透析（APD）	土井 秀悟・石橋 由孝	1421～1426
9. 併用療法の食と栄養	中山 昌明・伊藤 雄伍	1427～1432
10. 腎移植後の食事と栄養		

吉田 朋子・阿部 哲也 石井 大輔	1433～1438	6. 透析室での薬剤管理と医薬品備蓄管理	江藤 りか	1509～1512
栄養資料		7. 透析室の医療機器・透析液安全管理	高木 政雄	1513～1519
1. たんぱく質 (BCAA を多く含む食品)	猪野瀬 渚	8. 透析室の感染対策管理	菊地 勘	1521～1526
2. リンが高くなる要因を食事の面で考えよう	長谷川由起	9. 透析室の災害対策管理	石垣さやか・加藤 明彦	1527～1532
3. カリウムを多く含む食品	野崎 梢	10. 透析室の暴言・暴力対策管理	野本 ひさ	1533～1537
4. 亜鉛を多く含む食品	北岡 康江	11. 透析室でのハラスメント管理	中原 宣子	1539～1542
		12. 患者送り迎えの安全管理	恵 以盛	1543～1546
■ 12月号 (vol.39 no.13)		13. 透析室内の医療安全管理ピットホールと対策		
透析室のベストな医療安全管理		(1) 透析条件変更時のピットホールと対策	小柴 隆史・小西 修二	1547～1551
1. 医療の質・安全の新しい考え方	小松 康宏	(2) 処方変更時のピットホールと対策	米倉由利子	1552～1556
2. 透析クリニックにおける医療安全管理	山下 直哉・伊丹 儀友	(3) 他院への情報提供時のピットホールと対策	宮城 圭寿・佐藤 久光	1557～1561
3. 透析室に関する医療安全管理委員会の役割と体制	安藤 亮一	(4) 医師・コメディカル間の情報共有のピットホールと対策	山岸さゆり	1562～1566
4. 透析室での患者安全管理	河野 圭志			
5. 透析室でのインシデント・アクシデント管理	宮本 栄一・阿部 貴弥			

●OPINION

1月号 (vol.39 no.1)		7月号 (vol.39 no.8)	
ジャーナルウォッチは止められない	伊丹 儀友	人工知能 (AI) とどう付き合うか	塚本 達雄
	5～6		925～926
2月号 (vol.39 no.2)		8月号 (vol.39 no.9)	
適正透析ー透析時間は誰のものか	甲田 豊	透析管理システムの普及を望む	前波 輝彦
	125～126		1033～1034
3月号 (vol.39 no.3)		9月号 (vol.39 no.10)	
名言の成り立ち	菅野 義彦	エコー下穿刺	宮本 哲
	245～246		1145～1146
4月号 (vol.39 no.4)		10月号 (vol.39 no.11)	
内シャント狭窄は体の叫びか、一高齢者には腹膜透析を勧めよう	松本秀一郎	拡大する腎臓病学をリアルタイムで経験する	柳田 素子
	357～358		1253～1254
5月号 (vol.39 no.5)		11月号 (vol.39 no.12)	
透析療法の基本を身に付け、個々の患者に最適な治療を提供してほしい	菊地 勘	食・健康・未来と管理栄養士の役割	北島 幸枝
	469～470		1365～1366
6月号 (vol.39 no.6)		12月号 (vol.39 no.13)	
辺縁が世界を救う	柏原 直樹	Steve Jobs と寺田寅彦の foolish	神田英一郎
	581～582		1473～1474

●症例による透析患者の画像診断

2月号 (vol.39 no.2)

Fontan 術後患者の血液透析用カテーテル挿入に 3D-CT が有用だった 1 例

嶋村昌之介・茂庭 仁人
前田 卓人・滝沢 英毅

233～237

3月号 (vol.39 no.3)

左肩峰下滑液包炎の穿刺吸引のため左前腕内シャントを反対側に再作製した 1 例

久木田和丘・後藤 順一
杉山 昂・谷山 宣之
熱田 義顕・佐藤 正法
服部 優宏・高橋 宏明
堀江 卓・小野寺一彦
目黒 順一・米川 元樹

347～350

4月号 (vol.39 no.4)

腫瘍性病変を認めず、急速な胸水貯留で発症した悪性リンパ腫の 1 例

和田 篤志・菊地 智樹

453～457

5月号 (vol.39 no.5)

中心静脈狭窄をきたし、新規バスキュラーアクセスとして動脈表在化術が奏効した症例

森田 圭介・村上 雅章
藤原 佑一・木村 翔太
鈴木 拓巳・小倉 菊乃
山本 凱大・大川 高生
新里 高広・松尾 研
田中 聡・長井幸二郎

559～562

6月号 (vol.39 no.6)

遅発性に腸管穿孔を起こした PD 患者の 1 例

小川 恭平

684～686

7月号 (vol.39 no.8)

CT アンギオグラフィにより腋窩の静脈瘤を伴う動静脈瘻を認めた 1 例

吉村 和修

1017～1021

8月号 (vol.39 no.9)

シャント感染による敗血症性肺塞栓症をきたした 1 例

山本 凱大・藤原 佑一
森田 圭介・小倉 菊乃
木村 翔太・鈴木 拓巳
大川 高生・村上 雅章
松尾 研・長井幸二郎
新里 高広・田中 聡

1134～1138

9月号 (vol.39 no.10)

腹膜透析中に注液液困難となり、非典型的な所見を呈した大網巻絡の 1 例

坂口 美佳・古林 法大
亀井 敬子・有馬 秀二

1237～1241

10月号 (vol.39 no.11)

交通性陰嚢水腫を起こした PD 患者の 1 例

小川 恭平

1349～1350

11月号 (vol.39 no.12)

多発性嚢胞腎の透析患者の肝嚢胞感染に MRI が有用であった 1 例

吉村 和修

1461～1465

●ケース・スタディ

1月号 (vol.39 no.1)

ステロイドパルス療法中に発熱と急性腎障害をきたした IgA 腎症の 1 例

高田 知朗・前 ゆかり
花田日向子・井山 拓治
引田 克弥・磯本 一

106～111

3月号 (vol.39 no.3)

嘔吐・下痢および全身紅斑を認めた認知機能低下非透析（急性腎障害）患者の 1 例

山下 由恵・岡 哲
錦戸 雅春・竹居 セラ
木下 博之・西野 友哉

339～345

4月号 (vol.39 no.4)

腹膜透析患者の坐骨に発生した腫瘍を認めた 1 例

長沼 俊秀・武本 佳昭

458～462

5月号 (vol.39 no.5)

急激な汎血球減少をきたした維持血液透析の 1 例

坂口 美佳・大野 卓志
高橋 計行

563～569

6月号 (vol.39 no.6)

透析中に回路内白色血栓を生じた 1 例
小佐野慧一・内村 幸平

687～694

7月号 (vol.39 no.8)

人工血管（AVG）直上に瘻孔が生じた 1 例

稲垣 浩司・鈴木 彰
古澤 眞・辻 将志
高梨 昌浩・赤堀 利行

1023～1026

12月号 (vol.39 no.13)

緑膿菌による腹膜透析関連腹膜炎に対して、PD カテーテル抜去後に難治性の手術部位感染を発症した 1 例

栗原 重和・澤 直樹

1568～1573

●話題・論点

9月号 (vol.39 no.10)

口腔ケア・歯科受診のススメ

加藤 明彦 1243~1246

●研究・報告

1月号 (vol.39 no.1)

〔症例報告〕重症急性性肺炎に対して PMX-DHP および CHDF が著効した 3 例

関口 紗千・平野 拓己

阪 名月・松隈 英樹

112~117

10月号 (vol.39 no.11)

〔症例報告〕複数の病変を伴う高度慢性下肢虚血を合併した血液透析患者に対し一期的に血管内治療・血栓内膜摘除

術・バイパス術を行うことで血行再建しえた 1 例

上柳 堅太・渡辺 健一

田中 宏衛・三木孝次郎

成山 真一・森野 隆広

申 輝樹・神頭 真理

岩澤 嵩・澁谷 浩司

野口 哲也・中西 健

1353~1357

●透析患者の薬、どう使いわける？

1月号 (vol.39 no.1)

7. 腎性貧血治療薬 (鉄剤含む)

山本 裕康

98~105

2月号 (vol.39 no.2)

8. 透 析 剤

重松 隆・奥田 重之

町田 麻美・荒川 昌洋

227~232

3月号 (vol.39 no.3)

9. 不整脈治療薬

長谷川奏恵・茅田 浩

331~338

4月号 (vol.39 no.4)

10. 降 圧 薬

櫻井 悠樹・渋谷 祐子

447~452

5月号 (vol.39 no.5)

11. 抗凝固・抗血栓療法：冠動脈疾患

佐藤 亮太・前川裕一郎

553~558

6月号 (vol.39 no.6)

12. 抗凝固・抗血栓療法：末梢動脈疾患

石岡 邦啓・日高 寿美

小林 修三

678~683

7月号 (vol.39 no.8)

13. 抗凝固・抗血栓療法：脳血管障害

鶴屋 和彦

1009~1016

9月号 (vol.39 no.10)

14. プロトンポンプ阻害薬：*Helicobacter pylori* 除菌を含む

杉本 光繁・河合 隆

1231~1236

10月号 (vol.39 no.11)

15. 便秘症治療薬—第 1 部

—便秘の特徴、便秘症治療薬の種類・作用機序

味村 俊樹

1341~1348

11月号 (vol.39 no.12)

16. 便秘症治療薬—第 2 部

—便秘症治療薬の使用方法、スタッフへのワンポイントアドバイス

味村 俊樹

1455~1460

●HIF-PH 阻害薬への期待と懸念

1月号 (vol.39 no.1)

HIF-PH 阻害薬使用時の高血圧・血栓症に対する反応

福内 史子

94~97

2月号 (vol.39 no.2)

心筋梗塞・狭心症に対する期待と懸念

竹田 徹朗

220~226

3月号 (vol.39 no.3)

腎移植後貧血に対する期待と懸念

小西 加純・長浜 正彦

325~329

4月号 (vol.39 no.4)

HIF-PH 阻害薬の内服タイミングと注

意すべき併用薬

松井 功・松本あゆみ

井上 和則・猪阪 善隆

443~446

5月号 (vol.39 no.5)

血管石灰化症例における HIF-PH 阻害薬使用の注意点

渡邊健太郎

571~574

6月号 (vol.39 no.6)

HIF-PH 阻害薬の用量調節と鉄剤併用のコツ

砂原 康人・桐田 雄平

玉垣 圭一

673~677

●透析食のレシピ

1月号 (vol.39 no.1)		8月号 (vol.39 no.9)	
わらびもち風		ホットサンド／韓国風海苔巻き	
	中山真由美 93		橋本 誠子 1126
2月号 (vol.39 no.2)		9月号 (vol.39 no.10)	
焼きうどん／ブロッコリーの胡麻和え		キーマカレー／キャベツのイタリアン	
	鈴木千栄子 124	風ナムル	
3月号 (vol.39 no.3)			猪野瀬 渚 1242
サバの辛味焼き／茄子の薬味酢炒め		10月号 (vol.39 no.11)	
	射場裕美子 324	焼き鯖と香味野菜の混ぜご飯／焼き鳥	
4月号 (vol.39 no.4)		缶で簡単ビビンバ丼	
アクアパッツァ／なすのたぬき和え			大津明日美 1340
	西川 薫 430	11月号 (vol.39 no.12)	
5月号 (vol.39 no.5)		ひじきチャーハン／卵の花炒りつくね	
満足冷やし中華／油揚げカレーマヨ焼き			山尾 尚子 1454
	中村 純子 570	12月号 (vol.39 no.13)	
7月号 (vol.39 no.8)		牛肉のきんぴらごぼう炒め／切り干し	
チャプチェ／なすの肉巻き		大根の卵焼き	
	北岡 康江 1022		山尾 尚子 1567

●追 悼

2月号 (vol.39 no.2)	
偉大なる臨床医、墜つー原田孝司先生を悼む	
	伊丹 儀友 127

本誌の本年1年間の編集委員、編集協力者は以下のとおりです。また、本誌の刊行にあたりご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。
〔(株)日本メディカルセンター〕

■編集委員

鈴木 正司	伊丹 儀友	小松 康宏	西 慎一	中山 昌明	加藤 明彦
花房 規男	鶴屋 和彦	下山 節子	佐藤 久光	中原 宣子	三村 洋美
市川 和子	齋藤かしこ	山下 芳久	原田 孝司(故人)		

■編集顧問

川口 良人	浅野 泰	(敬称略)
-------	------	-------

■創刊以来ご尽力いただいた歴代編集委員

前田 貞亮(故人)	黒川 清	佐藤喜一郎	中川成之輔(故人)
酒井 糾(故人)	大平 整爾(故人)	秋葉 隆(故人)	平澤 由平*(故人)
春木 繁一*(故人)	落合 福江	吉岡 典	足立 悦子
安西志保子	川崎 忠行	赤間 立枝	白井 昭子
			(敬称略, *:特別編集委員)